

第5回 Intensivistセミナー(JSEPTIC指導者講習会)

本セミナーは、将来的に地域や施設のICUのリーダーを目指す若手や中堅の医師に、ICUの運営について学んでいただくセミナーです。小グループでのシミュレーションやディスカッションを通して、回診や教育や研究に関わる各種カンファレンスの運営法、難しい場面におけるコミュニケーション力、病院や地域において集中治療医に求められる役割などを学びます。他施設のやり方を見てみたい、各種カンファレンスをこれから始めようと考えている、今のICUの運営に行き詰まりを感じている、今はオープンICUだがいつかはクローズドICUにしたいと思っている、できれば集中治療を一生の仕事にしたいと思うドクターの方々、参加をお待ちしています。経験・資格は問いません。

Course coordinator 譚井將滿 (自治医科大学附属さいたま医療センター：JSEPTIC理事長)
牧野 淳 (自治医科大学附属さいたま医療センター)

好評につき定員となりました。キャンセル待ちをご希望される方は、事務局までご連絡頂けますと幸いです。キャンセルが発生した場合、先着順にてご連絡させていただきます。

E-mail: info@jseptic.com 件名: Intensivistセミナーキャンセル待ち

①お名前/②所属施設/③郵便番号/④ご住所

開催日: 2017年1月7日(土) 9:50~17:30
1月8日(日) 8:00~16:55 (2日間)

会場: 自治医科大学附属さいたま医療センター
〒330-8503埼玉県さいたま市大宮区天沼町1-847

【対象】

将来、指導者的な立場でICU運営に関わりたいと考える医師/集中治療専門医取得前後の医師

交通のご案内:

大宮駅「東口」から、国際興業バスをご利用ください。(片道: 200円) <のりば>

4番 大11 自治医大医療センター行き 終点(自治医大医療センター)

7番 02-2 浦和学院高校行き(新道・医療センター経由) 自治医大医療センター入口

7番 04-2 大谷県営住宅行き(新道・医療センター経由) 自治医大医療センター

所要時間: 10分。下車後、バス停から徒歩1分です。

【参加費】

3万円(懇親会・弁当・宿泊費は個人負担)

【定員】

24名限定(11/10より変更)

【特徴】

- ・小グループによる参加型
- ・十分な質疑応答の時間が確保され、普段の疑問を解決できる
- ・講師陣はJSEPTIC理事(Intensivist編集委員)が主体

【全体と通した到達目標】

- ・ICUにおける指導やマネージメントに関するヒントを得て、現在・未来の“自分のICU”の効果的な運営につなげる

【タイムスケジュール】※変更となる可能性もございます。



1月7日(土)	A+B	C+D
9:50-10:10 10分	ブリーフィング (譚井將滿)	
10:10-11:30 80分	教育的レクチャー (牧野 淳)	ICUデータベース (内野滋彦)
11:40-13:00 80分	ICUデータベース (内野滋彦)	教育的レクチャー (牧野 淳)
13:10-14:10 60分	ランチョンセミナー1 地域医療における救急・集中治療の今後(仮) (細川康二)	
14:30-15:50 80分	M&M (植西憲達)	リサーチカンファレンス (譚井將滿)
16:00-17:20 80分	リサーチカンファレンス (譚井將滿)	M&M (植西憲達)
17:20-17:30 10分	デブリーフィング (譚井將滿)	
18:30-20:00	懇親会 19:30-20:10 イブニング・トーク 「40歳からの臨床研究家への道」(笹淵裕介)	

1月8日(日)	A	B	C	D
8:00-8:10 10分	ブリーフィング (譚井將滿)			
8:10-9:10 60分	回診・心外術後 (譚井將滿)	回診・内科院外救急 (植西憲達)	回診・救命救急 (安田英人)	回診・院内急変 (牧野 淳)
9:20-10:20 60分	回診・院内急変 (牧野 淳)	回診・心外術後 (譚井將滿)	回診・内科院外救急 (植西憲達)	回診・救命救急 (安田英人)
10:30-11:30 60分	回診・救命救急 (安田英人)	回診・院内急変 (牧野 淳)	回診・心外術後 (譚井將滿)	回診・内科院外救急 (植西憲達)
11:40-12:40 60分	回診・内科院外救急 (植西憲達)	回診・救命救急 (安田英人)	回診・院内急変 (牧野 淳)	回診・心外術後 (譚井將滿)
12:50-13:40 50分	ランチョンセミナー2 患者・家族コミュニケーション総論 (武居哲洋)			
13:50-15:10 80分	ジャーナルクラブ (安田英人)		患者・家族コミュニケーション各論 (牧野 淳・武居哲洋・譚井將滿)	
15:20-16:40 80分	患者・家族コミュニケーション各論 (牧野 淳・武居哲洋・譚井將滿)		ジャーナルクラブ (安田英人)	
16:40-16:55 15分	デブリーフィング (譚井將滿)			

【参加費】30,000円です。なお、ご受講キャンセルにつきましては、キャンセルポリシーに則ってご対応させていただきますので、お申込ページにてご確認ください。

【お申し込み方法】JSEPTICのホームページ(URL: <http://www.jseptic.com>)上の受付フォームにてお申し込みください。定員になり次第、締め切らせてきます。ご了承下さい。※プログラムは、予告なく変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。

【問い合わせ先】JSEPTIC事務局代行(株)コンパス内 担当: 渡沼、萩原、濱 mail: info@jseptic.com
〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目3-11 NCKビル5F TEL: 03-5840-6131 FAX: 03-5840-6130

【コンテンツ】

テーマ	内容	講師
ICU回診シミュレーション	心外術後 急性大動脈解離（仮）	讃井将満
ICU回診シミュレーション	内科院外救急 意識障害（仮）	植西憲達
ICU回診シミュレーション	救命救急 多発外傷（仮）	安田英人
ICU回診シミュレーション	内科院内救急 免疫抑制患者の敗血症（仮）	牧野 淳
ICUデータベース	データベース作成・スコアリング	内野滋彦
リサーチカンファレンス	研究計画～論文作成	讃井将満
教育・コミュニケーション（仮）	若手教育の理論と実際（仮）	牧野 淳
ジャーナルクラブ	ジャーナルクラブのやり方総論・各論	安田英人
M&Mカンファレンス	実例を通してM&Mの運営方法を学ぶ	植西憲達
患者・家族コミュニケーション各論	総論で学んだことの実践 模擬家族によるデモンストレーション・ロールプレイ	牧野 淳 武居哲洋 讃井将満
ランチョン1 集中治療と社会の関わり	地域医療における救急・集中治療の今後（仮）	細川康二
ランチョン2 患者・家族コミュニケーション総論	危機的状況に置かれた患者・家族のコミュニケーション	武居哲洋
懇親会 イブニング・トーク	40歳からの臨床研究者への道	笹淵裕介

【各コンテンツの詳細】

ICU回診シミュレーション

達成目標：ICU回診やカンファレンスをマネージする力をアップ
学習内容

- ・レベル（レジデント、フェロー）に応じた達成度を設定した指導
- ・効果的なベッドサイドティーチングができる
- ・専門診療科とのつき合い方
- ・他職種の巻き込み方
- ・毎朝の回診で陥りやすいピットフォール
- ・時間運営のコツ
- ・参加者が“得した”と思わせる回診・カンファレンスのコツ

リサーチカンファレンス

達成目標：研究を計画し論文がアクセプトされるまでの効果的なやり方を学ぶ
学習内容

- ・リサーチクエストの見つけ方
- ・研究計画の立て方
- ・データ収集の実際
- ・データクリーニング
- ・データ・プレゼンのコツ
- ・論文の書き方、提出の仕方
- ・アクセプトまでの道のり：レビューアとのやり取りのコツ
- ・統計家とのつき合い方
- ・競争的資金獲得のコツ
- ・しばしば起こるピットフォールへの対応

M&Mカンファレンス

達成目標：M&Mカンファレンス運営のコツを学ぶ
学習内容

- ・M&Mの準備、進行
- ・よいM&M、悪いM&M
- ・プロトコール作成のコツ

ランチョン1（地域医療における救急・集中治療の今後）

達成目標：我が国の高度急性期医療を社会医学的観点から理解する
学習内容

- ・救急搬送の現状、メディカルコントロール、地域包括ケアの現状と今後
- ・2025年の地域の中で集中治療医に求められる役割

患者・家族コミュニケーション各論

達成目標：模擬家族プレゼンテーション・ディスカッションやロールプレイで実践的な患者・家族コミュニケーション
学習内容

- ・総論で学んだ内容を実践する
- ・自分のコミュニケーションのクセを見つける
- ・対応に困る患者への対処の実際を学ぶ
- ・困った事例とその対処の共有

ICUデータベース

達成目標：ICUにおける効率のよいデータベースマネージメント力をつける
学習内容

- ・効果的なデータベースの作り方
- ・誰も教えてくれないスコアリングの付け方
- ・手入力 vs. 電子カルテ入力
- ・データの質の維持
- ・データベースをどのように研究につなげるか（活用の仕方の実例）
- ・しばしば起こるピットフォールへの対応

ジャーナルクラブ

達成目標：ジャーナルクラブ運営のコツを学ぶ
学習内容

- ・論文をどのようにフォローするか
- ・論文をどのように選ぶか（選ぶ目的、研究デザイン）
- ・ジャーナルクラブ運営法の実例
- ・典型的批判的吟味 vs. 自由な批判
- ・臨床に活かすには
- ・効果的なディスカッションの仕方

教育的レクチャー

達成目標：若手医師に対する効果的なレクチャーの実践について学ぶ
学習内容

- ・レクチャーのトピックについて
- ・レクチャーのスケジュールの立て方
- ・双方向的レクチャーの実践

ランチョン2（患者・家族コミュニケーション総論）

達成目標：危機的状況に置かれた患者、家族とのコミュニケーションの基礎、原則を知る
学習内容

- ・危機的状況に置かれた患者や家族の心理状態の把握
- ・コミュニケーション理論
- ・主科ドクター、他職種とのコミュニケーションのコツ

【講師のご紹介】

講師	所属
讃井将満	自治医科大学附属さいたま医療センター 麻酔科・集中治療部
牧野 淳	自治医科大学附属さいたま医療センター 麻酔科・集中治療部
植西憲達	藤田保健衛生大学 救急総合内科
内野滋彦	東京慈恵会医科大学 集中治療部
笹淵裕介	東京大学大学院医学系研究科 ヘルスサービスリサーチ講座 特任助教
武居哲洋	横浜市立みなと赤十字病院 集中治療部
細川康二	厚生労働省医政局地域医療計画課救急・周産期医療等対策室 病院前医療対策専門官
安田英人	亀田総合病院 集中治療科